

旧生浜町役場庁舎の外壁塗装及びバルコニー修繕について（報告）

平成29年度第2回文化財保護審議会（平成30年3月9日）において報告した標記工事が平成31年1月をもって完了しましたのでお知らせします。

1 施設概要

項 目	内 容
所在地	千葉市中央区浜野町1290
築年	昭和7（1932）年竣工 ※平成4年に市教育委員会へ移管
延床面積	263.97㎡（2階107.57㎡含む）
構造	木造2階建洋風建築
その他	千葉市指定文化財（平成6年）



2 修繕前の状況

平成6年の一般公開に向けた修復工事が行われた後、約22年が経過し、塗装の劣化が各所にみられた。

（1）外壁・建具

全体的に塗料の風化、劣化、細かなひび割れ等の経年劣化がみられた。

（2）金属屋根・霧除け

屋根、霧除け及び水切りの鉄板の一部は、塗料が劣化し錆が発生していた。

（3）バルコニー床・内壁

日当たりが良いため、紫外線による劣化が進み、防水表層部の塗膜が剥がれていた。

（4）バルコニー外側・外壁

正面右隅、左側面正面寄りに縦にクラックが入り、放置すると、モルタル壁の浮き、剥離（落下）が生じる危険性があった。

3 修繕期間

平成30年10月1日（月）～平成31年1月31日（木）

※平成31年2月～公開を再開しています。

（参考）現在の公開状況

- ・NPOちば生浜歴史調査会に公開・管理を委託
- ・公開時間 9：00～16：30
- ・休館日 月・水・金・日曜日、祝日、年末年始

4 施工業者

岩瀬建築有限会社

⇒平成6年に行われた修復工事の施工業者。当該建物の構造や部材、技術等に関する十分な専門知識を有し、建築当時と同等の材料・工法による施工が可能であることから選定。

5 修繕内容

- ◎前頁2修繕前の状況の(1)～(4)の劣化等に対し建物外部全体の改善を図る。
◎「木部」および「鉄板部」の再塗装を行う。

主な作業手順は下記のとおり。

- ①外壁全体に足場を架設。併せて便所等の仮設物を設置。
- ②建具のガラスを取りはずし、養生用合板に差し替え。
- ③外部各所の清掃およびケレン（錆等を落とす作業）を実施。
- ④劣化各所を再塗装。【別添塗装範囲図参照】
- ⑤建具のガラスを復旧。
- ⑥足場撤去。

6 仕様の一部変更・追加について

施工業者が足場を架け、建物の細部を確認した結果を踏まえ、下記のとおり一部仕様の見直しを行なった。

修繕箇所	変更前	変更後	変更理由
①小壁	清掃+ <u>アクリリシ</u> <u>(表面化粧材)</u> 吹付	清掃+ <u>トップコート塗り</u>	前回の塗装が良い状態で残っていたため、仕上塗りのみとした。
②西側の木部	(記載なし)	部分補修、一部取替え作業を追加	腐朽がみられたため
③北西隅の鉄部	(記載なし)	補修テープ、コーキング処理を追加	穴が開いていたため
④軒樋の集水器	(記載なし)	清掃作業を追加	縦樋と横樋の接続部に詰まりがみられたため